

第87期 定時株主総会

2024年6月25日
(株)今仙電機製作所

避難経路のお知らせ

※避難の際、係員の指示に従い行動してください。



第87期 定時株主総会

2024年6月25日
(株)今仙電機製作所

株主数および議決権数の報告

監査役会の監査報告

会計監査人の連結計算書類会計監査報告

監査役会の監査報告

監 査 報 告 書

当監査役会は、2023年4月1日から2024年3月31日までの第87期事業年度における取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施いたしました。
 - ① 取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
 - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社

当社ホームページに掲載しております。
(株主総会資料 P.32)

③ 会計監査人が独立していること、監査の独立性を確保するための体制等について説明を受け、意見を表明いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書並びに連結計算書類(連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任あずさ監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人有限責任あずさ監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2024年5月20日

株式会社今仙電機製作所 監査役会

常勤監査役 奥田 朋 近 ㊟

常勤監査役 岩 本 靖 雄 ㊟

社外監査役 長谷川 周 義 ㊟

社外監査役 久志本 修 一 ㊟

連結計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2024年5月17日

株式会社今仙電機製作所
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人
名古屋事務所

指定有限責任社員 公認会計士 高 崎 博
業務執行社員
指定有限責任社員 公認会計士 大 橋 敦 司
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社今仙電機製作所の2023年4月1日から2024年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行いました。

当監査法人は、上記の連結計算書類が、適正に表示されているものと認めます。

監査意見の根拠

当監査法人は、監査基準に基づき、監査の過程において、その他の記載内容に関する当監査法人の責任は、「連結計算書類の監査」に関する事項に限定され、我が国の企業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査役及び監査役会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の連結計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

連結計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と連結計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

当社ホームページに掲載しております。
(株主総会資料 P.28～31)

事業報告 連結計算書類

企業集団の現況に関する事項

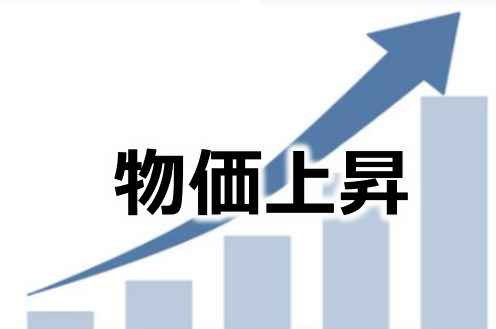
(1) 事業の経過及びその成果



世界経済

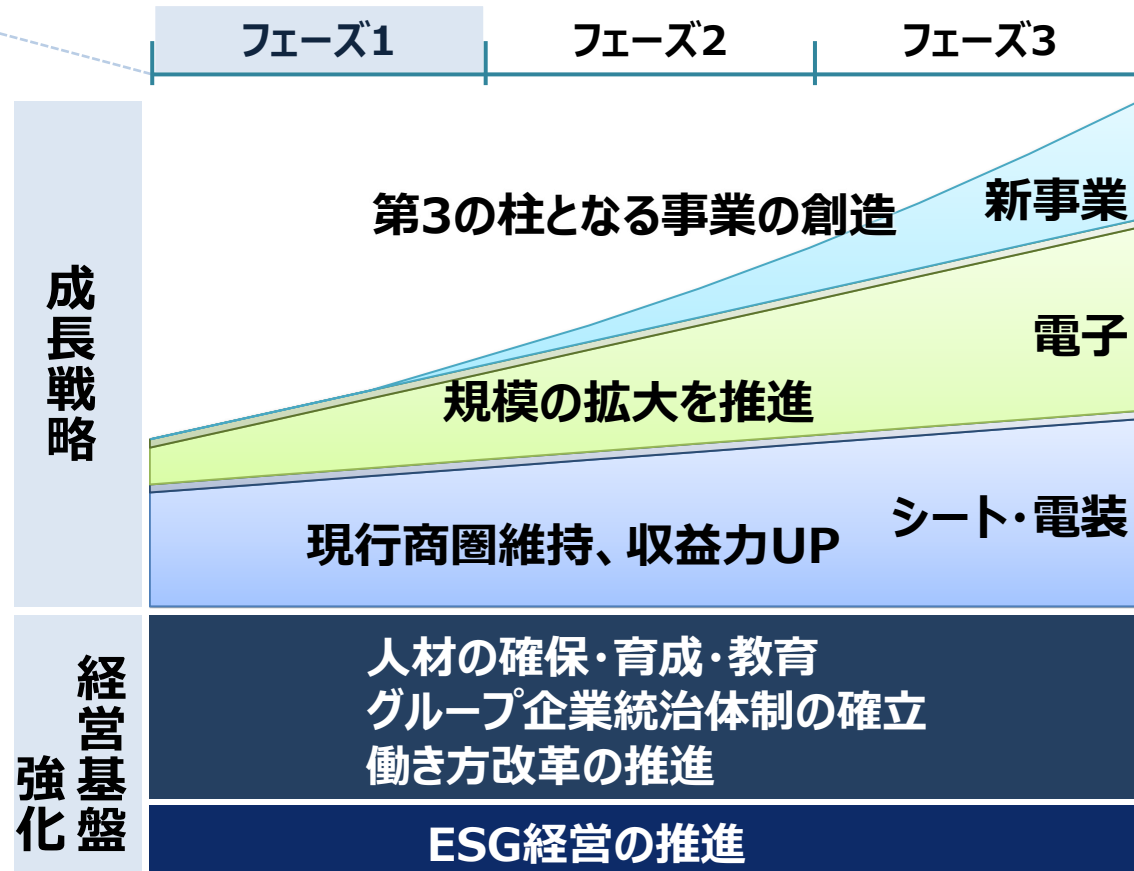


自動車業界



▶ 先行き不透明な状況が続く

持続的成長に向けた事業の変革



事業拡大の種まきと足元の業績の回復

シート・電装事業

▶コスト削減・コスト競争力強化

生産拠点の集約



・オハイオ工場
・テネシー工場



・メキシコ工場



・オハイオ工場
・テネシー工場

メキシコ工場を
オハイオ工場へ集約

能力増強



・インド工場



プレスライン増設

現調化推進



・武漢工場



第三期工場増設

シート・電装事業

▶ 生産体制の最適化・体制の再構築

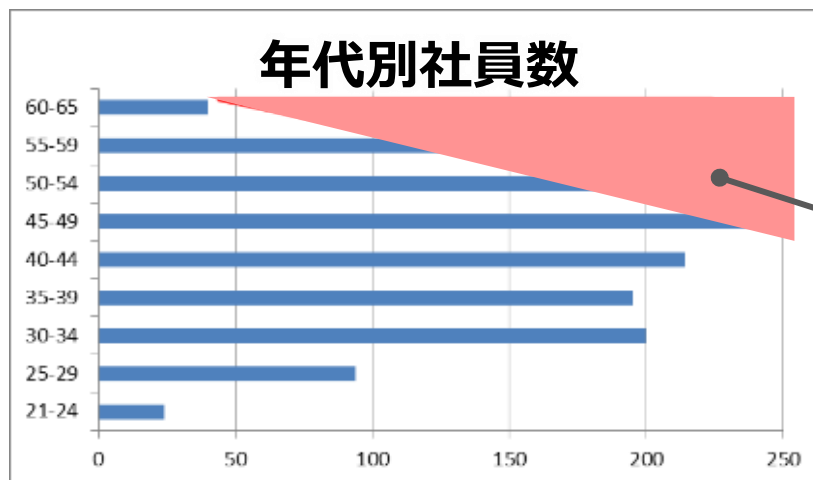
希望退職募集による人員の最適化



・今仙電機製作所
応募154名



・広州工場
応募75名

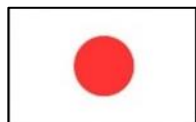


年齢分布を是正し
新陳代謝を促進

電子事業

▶ 生産体制の強化

生産技術部門を増強



・広島工場

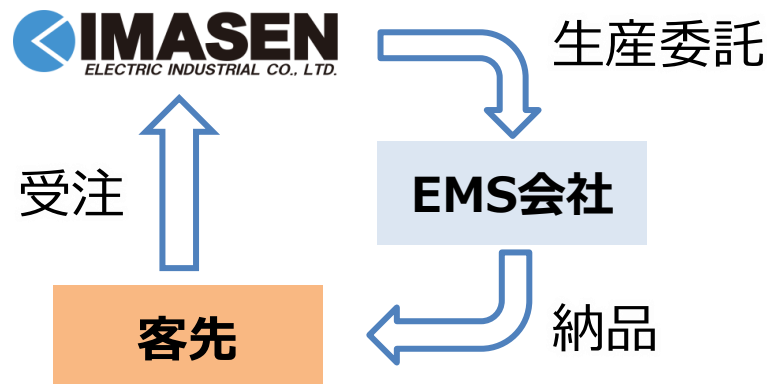


高効率な生産技術開発を加速

グローバル展開



・武漢工場



EMSによる電子製品の
生産体制の整備

新事業

▶ヘルスケアビジネスの確立に向けて

サービス製品



歩き方診断サービスの
開発

歩行改善機器



歩行改善機器の開発

協力関係構築



自治体と協定を締結

(2) 対処すべき課題



世界情勢

- ・インフレの長期化
- ・貿易規制



自動車業界



- ・電動車市場の急成長
- ・ローカルメーカーの台頭



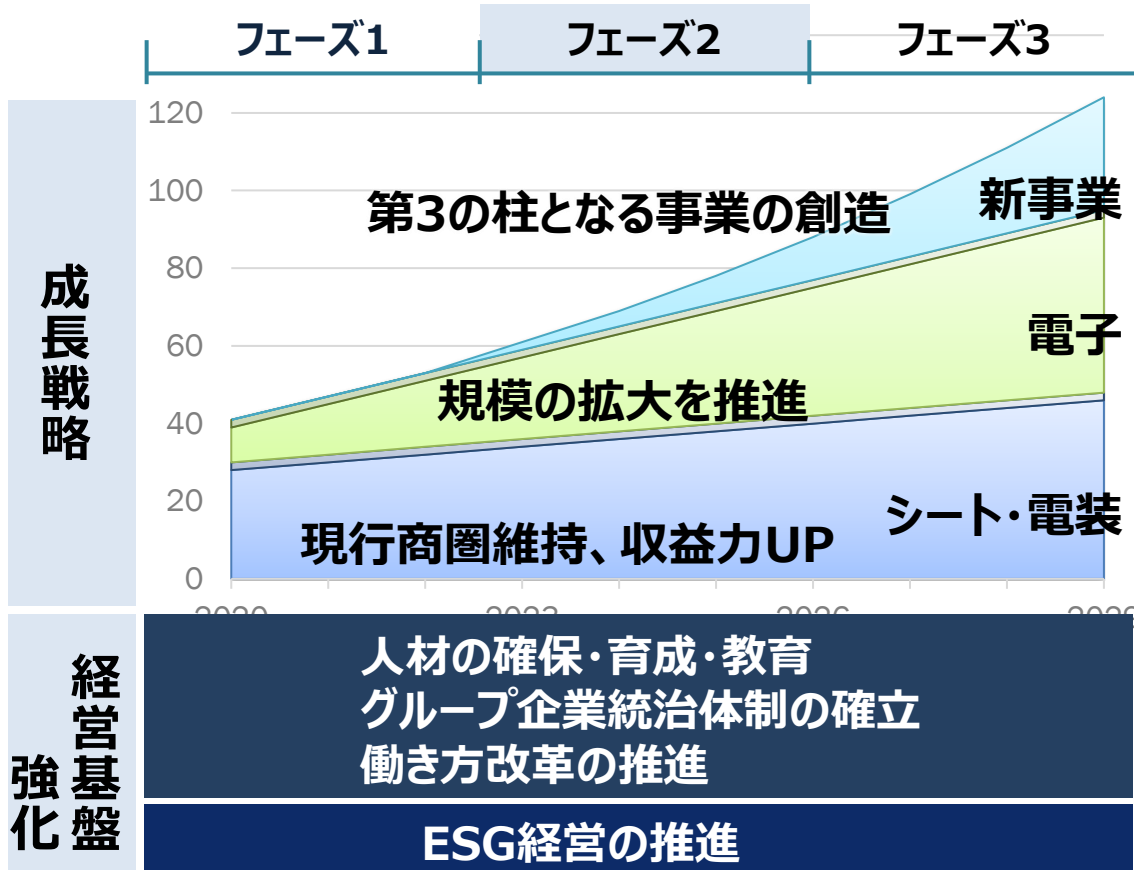
- ・ローン審査の厳格化



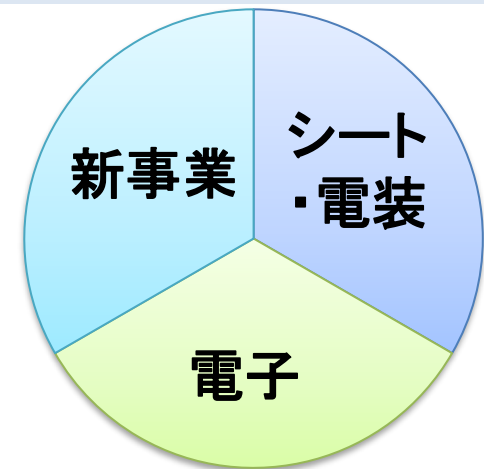
- ・品質不正問題

▶ 日本車販売の阻害要因が顕在化

Challenge by New IMASEN



2029年に目指す姿



- シート事業の収益体質強化
- 電子事業の成長・拡大
- 新規事業への新たな挑戦

「3本足の事業展開」を目指す

フェーズ2

➤ **事業確立に向けた足場固め**

シート・電装事業

▶ 製造収益基盤の再構築

量から質への転換

テイ・エス テック株式会社とのシナジー創出

営業活動による新規案件発掘

加工技術の進化と現調化

電子事業

▶ 収益性の高い製品開発を展開

MIEDでのインバータ開発

開発人員の増強

製造領域

マルチラインの実現に向けた技術開発

新事業

▶ ビジネスモデルの構築を推進

ヘルスケア市場への参入
新たなビジネスモデルの構築

歩行診断の知見に基づき、事業の立ち上げを推進

役員体制

▶役員及び組織体制の見直し



長谷川 健一

新体制の概要

▶社長直轄の組織体制

※経営スピードの向上

経営企画室

社長直轄プロジェクト

新事業開発部

内部統制推進室

▶ティ・エス テックより

新たに取締役選任

経営基盤

▶ 盤石な経営基盤の構築

品質管理

品質管理体制の強化・見直し

ESG経営

人材活用戦略

後任の育成の推進

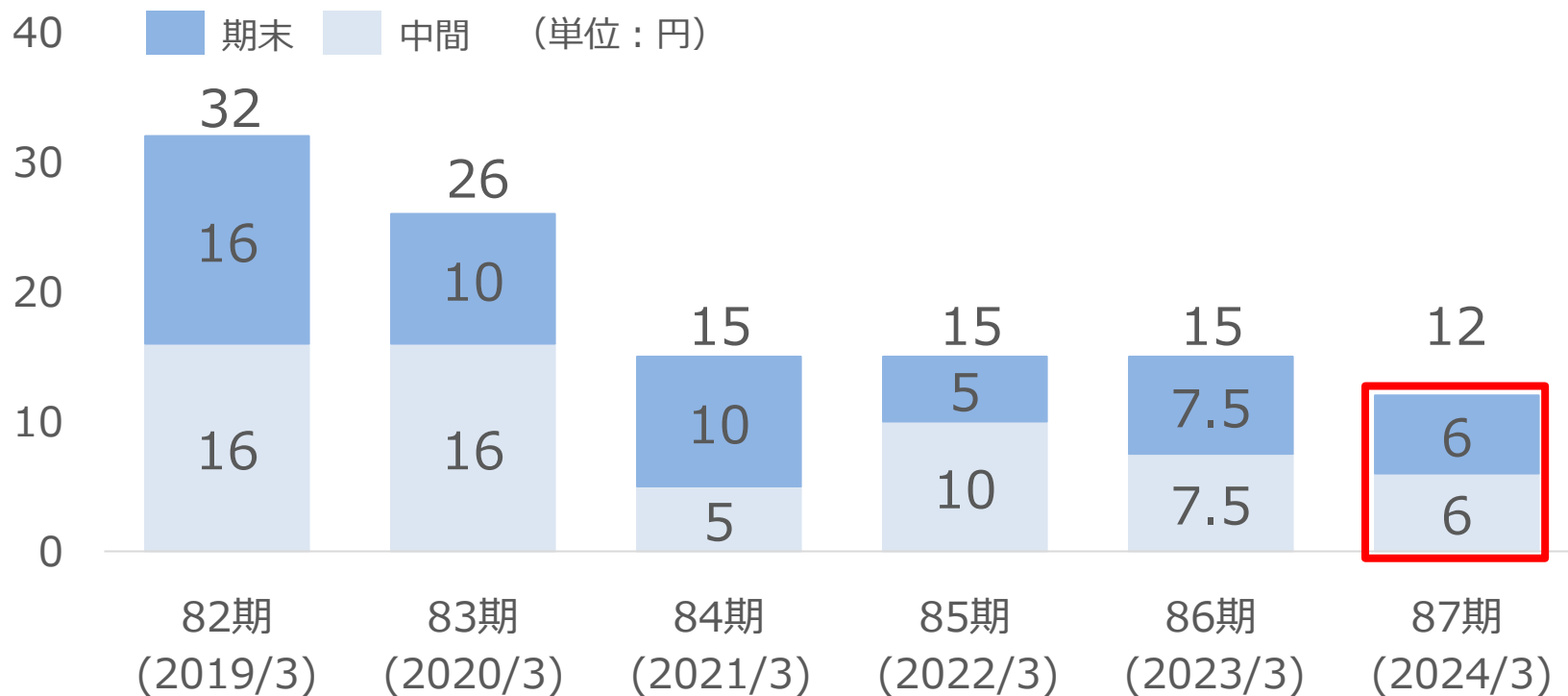
DXプロジェクトの推進

剰余金の配当等の決定に関する方針

剰余金の配当等の決定に関する方針

【配当方針】

持続的な成長を維持していく中で、財務体質と経営基盤の強化を図りながら株主の皆様への安定的・継続的な利益還元を行う



連 結 貸 借 対 照 表

資産の部

単位：百万円

	当期	前期	増減額
流動資産	50,470	56,003	▲5,532
固定資産	30,710	26,900	3,810
資産合計	81,181	82,903	▲1,722

負債・純資産の部

単位：百万円	当期	前期	増減額
流動負債	23,638	26,180	▲2,541
固定負債	6,272	7,835	▲1,562
負債合計	29,911	34,016	▲4,104
純資産合計	51,269	48,887	2,382
自己資本比率	62.6%	58.5%	4.1%

連 結 損 益 計 算 書

連結損益計算書

単位：百万円

当期

前期

増減率

売上高

99,730

99,730

0.0%

営業利益

14

▲770

—

経常利益

260

28

825.6%

当期純利益

▲71

▲2,053

—

1株当たりの当期純利益

▲3円26銭

第1号議案：取締役9名選任の件

取 締 役 候 補

長 谷 川 健 一

堀 部 修 一

宮 本 秀 幸

亀 山 恭 一

萩 元 達 也

村 山 隆 平

木 澤 豊

浜 崎 佳 子

櫻 井 孝 充

第2号議案：監査役1名選任の件

監 査 役 候 補

奥 田 朋 近

質 問 の 受 付

第1号議案：取締役9名選任の件

取 締 役 候 補

長 谷 川 健 一

堀 部 修 一

宮 本 秀 幸

亀 山 恭 一

萩 元 達 也

村 山 隆 平

木 澤 豊

浜 崎 佳 子

櫻 井 孝 充

第2号議案：監査役1名選任の件

監 査 役 候 補

奥 田 朋 近

第87期 定時株主総会

閉 会

2024年6月25日
(株)今仙電機製作所



代表取締役社長執行役員
長谷川 健一（はせがわ けんいち）



取締役常務執行役員
萩元 達也（はぎもと たつや）



取締役常務執行役員
木澤 豊 (きざわ ゆたか)



社外取締役
浜崎 佳子 (はまざき よしこ)

本日はありがとうございました

今後とも株主の皆様方の一層の
ご支援とご鞭撻を賜りますよう
重ねてお願い申し上げます